

甲斐市教育委員会第4回定例会議事録

- 1 日 時 平成30年7月30日（月）午後1時30分
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午後1時30分
- 4 出席者 【教育長】生山勝教育長
【委員】新海宏子職務代理者 柳本博美委員
中込正久委員 長田明美委員
【説明員】三澤宏教育部長 加藤文雄教育総務課長
内藤和彦学校教育課長 土屋達巳生涯学習文化課長
梅原剛スポーツ振興課長 保坂和也図書館長
早川英彦学事係長 大寫正之文化財係長
- 5 傍聴人 なし
- 6 事務局 名取藤吾教育総務係長 柴崎唯教育総務係員
- 7 前回議事録の承認 平成30年度 第3回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題
第1号 平成30年度要保護・準要保護児童・生徒の認定について
第2号 中学校道徳の教科書採択について
第3号 文化財の指定（市）について
- 10 その他
(1) 平成30年度地教委学校訪問の意見集約について
(2) 甲斐市教育委員会規則の公布について
(3) キッズウィークの本市の取り組み状況について
(4) 「愛のパトロール」について
(5) 第71回山梨県体育祭りについて
(6) 8月の行事予定について
- 11 閉 会 午後3時20分

○開 会

事務局 開会を宣する。

○あいさつ

委員

こんにちは。暑い中での学校訪問も終わりました。去年に比べ、エアコンが入っているため子どもたちの様子が違って見えました。また、そのおかげか学校の方もスムーズに回っているようで安心いたしました。

今年の夏は地震や早い梅雨明け、猛暑や逆走台風など温暖化の影響が出ているようで、今後も続いていくのではないかとされています。そんな中で、本市がエアコンを全校に配置したというのは時を得ていて良い政策であったと思います。

1 学期には学校管理のブロック塀の倒壊事故が起きてしまい、また、少し前には愛知県豊田市の小学校で熱中症の事故がありました。1 件目の事故については、先月の教育委員会でのあいさつの中で取り上げ、教育長が学校訪問先で発言したり、教育委員会が迅速に対応したりするなど、本市では対応が進んでいると思います。2 件目については、これからさらに暑くなることを踏まえて対応を考えていかなければならないと思います。2 件目の事故については年間行事の中で慣例になっている校外学習をこの時期に疑いなく行っていることに対しては、学校側にも気温を考慮するとか判断のしようがあったのではないかとされています。経験の上で作られていた年間行事が、昨今の季節に合わなくなっており、今までの経験が通じなくなっています。県の教育委員会でも35℃以上の場合には小・中学校のプールの開放をやめたらどうかという通知もあったかと思っています。気温で判断するというのも一つの手だと思いますが、WBGT（湿球黒球温度）というものがあるようで熱中症予防指数が温度で示されます。学校の方では28℃以上でエアコンをつけるというようになっていますが、学校には湿球は無いようです。昔は湿球がある家庭もありましたが、今はデジタルの温度計はありますが湿球はないようですのでなかなか判断ができません。暑さ指数における判断基準は「気温1：湿度7：その他の周囲の環境2」の割合となるようで、気温は10%です。湿球も無い状態で学校に気温のみで判断するのは心もとないのではないかと思います。暑さ指数の機器を調べたところ、安いもので2千円くらい、高くても5千円ほどなので、学校に1個か2個置いて判断するのもよいのではないのでしょうか。28℃という温度だ

けで判断するのも、あとで問題が出たときに追及の元になってしまうか
と思います。そういったものを導入して、いかに子どもたちの安全を確
保していくか、こういう気候の状況ですと、今までの自分たちの経験で
判断するのではなく、説明ができるような状態を作っていく必要がある
のではないかと思います。

まだまだ暑さが続きますが、みなさまも体調を崩さないように気を付
けていただければと思います。以上です。

教育長 ありがとうございます。機器の関係や暑さ指数の件に関しましては
既に調査を行い、無い学校はあまりなかったかと思います。

事務局 はい。機器が無い学校に関しましては今年予算の中で揃えるように
していきたいと思います。なお、各教室には湿度計・温度計は既に設置
してありますのでそういったものも活用していきたいと思います。プー
ルにつきましても県の方から通知があった時点で原則はそのようにしま
したが、もう少し市の方で細かく統一した対応ができるように通知をし
たところ です。

教育長 35℃以上の対応につきましては、緊急に打ち合わせをし、市の教育
委員会としての方針を小中学校に通知を出しました。

○教育長報告

教育長 それでは、7月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照く
ださい。主なものについてご報告申し上げます。

1日の午前、甲斐市山梨県人会定期総会が新宿の日本青年館ホテルで
開催され、市長、副市長と出席しました。

2日の午後は双葉中学校の学校訪問を行い、午後4時から甲斐市PT
A連絡協議会の総会に市長、議長と出席しました。市長はあいさつでエ
アコンの設置と漢字ハンカチの話を熱く語られました。

3日の午前は敷島北小学校、午後は竜王北小学校の学校訪問を行いま
した。

4日の午後は中巨摩学校保健会定期総会が開催され、私が教科書採択
協議会に出席しましたので三澤教育部長があいさつを行いました。午後
3時から第2回中巨摩地区教科書採択協議会が開催され、新海職務代理

と出席し、中学の道徳の教科書の採択について協議しました。

5日の午前は竜王西小学校、午後は竜王南小学校の訪問を行い、午後3時からの要保護児童対策地域協議会は、子育て支援課が所管している協議会でありまして私が学校訪問中でありましたので内藤学校教育課長に出席をお願いしました。

6日の午後は第1回管理主事地教委訪問がありました。教育委員同席のもと、県教委からは大竹主幹管理主事、芦澤中北教育事務所長が来訪され、市内の小中学校の訪問の感想を述べられた後、意見交換を行いました。

10日の午前は双葉東小学校学校訪問を行い、午後には、甲斐市学校給食運営委員会委嘱式及び第1回委員会が行われました。17名の委員に委嘱をしました。この会は、学校給食の適正かつ円滑な運営を図るための会で、市P連、校長、栄養士、識見者、養護教諭などの代表者で構成されています。会議の内容は、学校給食施設の概要や平成29年度の学校給食費収納状況、また、給食調理業務の民間委託についてでありました。

12日の午前は竜王中学校、午後は竜王東小学校の学校訪問を行いました。

13日の午前は玉幡中学校、午後は竜王北中学校の学校訪問を行いました。

17日の午前は玉幡小学校、午後は敷島小学校を訪問し、今年度16校の学校訪問が終了しました。大変、お疲れ様でした。どの学校も、授業の内容が主体的、対話的、深い学びを意識したわかる授業の創造に向けての努力を感じました。また、学校が落ち着いていて、学校の雰囲気は昨年より大きく進歩している様子が伺えました。教育委員会としても、学校との連携をさらに密にするような努力の必要性を感じました。竜王・敷島地区の学校のエアコンは今年から稼働しており、昨年に比べ子どもたちも授業に集中できていると感じました。

18日の午前は、平成29年度の決算監査の開始日であり、その開始式に参加しました。監査委員3名による監査が18日から27日まで行われました。

19日午後は、甲府地区消防本部で甲府地区広域行政事務組合議会の臨時会に出席しました。内容は、議長・副議長選挙、消防ポンプ自動車の財産の取得について、そして教育委員会委員の任命については西山教育長が退任されたことに伴い、私が後任の教育委員として同意をいただきました。公平委員会委員の選任、監査委員の選任も行われました。同日の午後、第3回中巨摩地区教科書採択協議会が開催され、新海職務代理者と出席し、中学の道徳の教科書の採択について協議しました。道徳の教科書の閲覧者は295人であり、そのうち255人が教職員、40人が行政職員や一般の方でした。道徳調査委員会の委員長は八田中学校の石丸校長先生であり、委員長より調査委員会の研究報告がありました。その報告を受け、採択協議会で協議した結果、中学校の道徳教科書は道徳調査委員会の報告を尊重し、8出版社の中で東京書籍とすることになりました。甲斐市教育委員会においても、この教科書採択は本日の案件となっておりますので後程、ご審議をお願いいたします。

20日の午後には、敷島地区の自治会チャレンジカップの表彰式を行いました。自治会の住民の数により市内の自治会を6つに分類し、自治会の参加率を競った結果、敷島地区では3つの自治会が、竜王地区も3つの自治会が優勝しました。今回、初めての試みでありましたが、多くの市民の方々のご参加をいただきました。

21日には双葉東小学校で「ふるさとの一夜」の祭りが開催されました。今年で44回目を迎える恒例の伝統行事で、PTAや地域住民が一体となって、子どもたちの夏の思い出づくりにと実施されております。双葉中学校の吹奏楽の演奏や、ふたばジュニアコーラスの合唱発表のほか、ミニミニステージや抽選会などいろいろな出し物がありました。ミニミニステージでは保坂市長が子どもたちと皿回しを披露し祭りを盛り上げました。

22日の午前には、甲斐市少年柔道大会が竜王武道館で開催されました。中巨摩地区と北巨摩地区の小学校1年生から6年生までの男女が団体戦と個人戦に分かれて戦いを繰り広げました。子どもたちのがんばる姿に爽やかさを感じました。

24日の午前には、甲斐市行政改革推進本部会議が開催され、平成29

年度の実績報告と平成30年度の取組み項目の審議を行いました。午後には、教育委員会の定例課長会議を開催し、教育委員会の案件と資料の確認を協議しました。3時から、竜王土地改良区の主催による水神祭が行われ、関係者で五穀豊穰と災害のないことを祈願しました。

25日と26日にかけて、16人の校長先生が作成した自己観察書により人事評価の面談を行いました。

25日のお昼には、中巨摩学校給食夏季調理伝達講習会が行われ、栄養士と調理員の方々がつくった給食を非常に美味しくいただき、感想を述べました。

27日には、甲斐市と姉妹都市を締結しているアメリカのキオカック市から10名が甲斐市に訪れ、8月7日までホームステイを行い、日本の文化を体験します。午前は表敬訪問を行い、夜はホームステイの受け入れ家族と一緒に歓迎レセプションを楽しみました。

29日は予定されていた敷島地区の子どもクラブ親睦球技大会は台風の影響により中止となりました。

本日ですが、午前には監査委員による決算審査終了式が行われ、午後には本年度、第4回の定例教育委員会が開かれております。

明日の午後は、竜王地区の自治会チャレンジカップの表彰式を行います。

以上、私からの7月の諸報告とさせていただきます。ありがとうございました。

○議 題

第1号 平成30年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について

第2号 中学校道徳の教科書採択について

【非公開】

教育長

非公開とした議題第1号「平成30年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について」及び第2号「中学校道徳の教科書採択について」の審議が終わりましたので、これより公開とします。

【ここから公開】

第3号 文化財の指定（市）について

事務局 (資料説明)

事務局 (別冊資料説明)

教育長 何かご質問等ありますか。

無ければ文化財の指定について甲斐市文化財保護審議会へ諮問し文化財の指定について協議を依頼してよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

○その他

(1) 平成30年度地教委学校訪問の意見集約について

事務局 (資料説明)

訪問時期に関してはいかがでしょうか。

委員 授業を見るのであれば終わりの時期がもう少し早い方が良いのではないのでしょうか。学期末でまとめとか学級会になってしまいますので、先生たちも困ると思います。行っても学級活動を見てるだけになってしまい、授業を見ることができません。

教育長 6月議会が終わってからのスタートとなりますので、やはりどうしてもこの時期になってしまいます。昨年は6月22日スタートでした。

委員 毎日というのも大変ですね。

教育長 そうですね。しかし、1学期中には終わりたいというところもありますが、最後の時期は、気象的にも厳しいものがありますね。

委員 もう少し早く終われるといいですよ。

委員 中学校は期末テストが終わった時期の方が集中して授業が見れると思います。

教育長 また16校会の際に、時期について意見を伺うこととします。

事務局 訪問者については現状でよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

事務局 学校対応についてはいかがでしょうか。

一 同 異議なし。

事務局 訪問学校数についてはいかがでしょうか。

- 一 同
事務局 異議なし。
訪問時間についてはいかがでしょうか。1校約3時間で双葉東小学校については1日となっております。現状のとおりでよろしいですか。
- 一 同
事務局 異議なし。
協議事項についてはいかがでしょうか。事前に説明項目を指定し、提出していただいています。
- 委 員 その学校で一番何を言いたいのか、重点説明項目を先に聞くのがいいと思います。
- 委 員 資料作りの時期と訪問の時期で、学校で内容に変更があるということであれば、当日提出でもかまわないと思います。委員会の方で要望については、当日話がありましたので、項目的には事前項目で調整していただいていると思います。
- 委 員 最終的には学校が困っていることとか、施設の見てほしいところなど重点を示してほしいですね。初めに項目を示して説明を受けるけれど、その学校の困っているところはぼけてしまいますよね。
- 委 員 内容はこのままでいいかと思います。
事務局 次にクラス訪問ですが、今年度もすべてのクラスを訪問しました。こちらについてはいかがでしょうか。
- 委 員 いろいろな学級があるから全体のクラスを見るということは大事だと思います。一つ二つ見ただけではわからないところがありますので、全てのクラスを見るべきだと思います。
- 事務局 その他について、何かありますか。
委 員 校舎の1階から4階へ昇って3階に降りてというようなクラスの回り方は大変なので、有機的に回るのがいいかと思います。上から回るとか下から回るという方法をお願いしたいです。
- 委 員 下まで降りて休憩するよりも、途中の特別教室を見たりした方がいいと思います。子どもの様子もわかると思います。
事務局 その他、何かありますか。
委 員 全体的に見て、学校が変わったと思います。
委 員 よくなったと思います。
エアコンの影響も大きいと思います。

委員

子どもたちが、本当に授業に集中していると思います。

学校を回って一番感じたのは、甲斐市はこれからどれくらいの規模の学校を維持・保持して、学校としての独立性を持たせるかということですね。人数的にコンパクト化している学校もあるので、このままの学校数を維持していくのか、前は分けることをしましたけど、今度は集めることをしなければならないのではないか、それで学校をどのようにしていくのかということを感じました。甲斐市が学校の規模をどれくらいに保つのがいいのか検討しなければならないのではないのでしょうか。人口の増減推移を見ながら編成をする準備をしていかなければならないと思います。今の学校数で維持するということはまず不可能だと思います。先取りで見通しを持ちながらやっていかなければならない時期に来ているのだと思います。

委員

かつては、大規模校の弊害ということがありました。今は単級の弊害を思います。それを教育委員会で言い出すのかということが問題で、多面的に考えていかなければならないと思います。秋田の場合は過疎化で半分ほどになってしまうようです。甲斐市はそこまではいかないかもしれませんが、そういうことも考えておかなければならないと思います。ぎりぎりの状況の学校もあり、それぞれの学校の昔からの事情もあります。教育委員会が先頭を取るというのも難しい面もあります。

委員

一つの学校の将来像を示しながら、それに近づけていくにはどうするかという議論をして、教育委員会だけでなくいろいろな人と検討を重ねていくべきだと思います。

委員

メリットとデメリットを普段から見ているといけません。やはりある程度大きい学校の方が活気はあるように思います。

委員

大きいというのもどのくらいの規模なのかによりますよね。

委員

中学校でいえば甲斐市は大体4・5クラスだと思いますがそれくらいが適正だと思います。小学校の場合、3学級くらいは欲しいところです。

委員

6年間というスパンの中で1年ずつ1つの学級で上がっていく学校と、クラス替えのある学校とあります。いろいろなものがあると思

ますが、施設の維持管理の面でどのくらいの規模が一番いいのか検討する方向で見ていくことも大切だと思います。いろいろなことを考え、多方面から見て準備する時期に入っているのではないかと思います。

教育長

甲斐市の学校のあるべき姿については双葉西小と双葉東小の問題や敷島小と敷島北小の問題、将来学校はどのようにしていくかということで、通学区域の見直しなどの問題などがあります。日の高いうちに検討しておかないと対応ができないと考えています。旧町単位で区切っていますが、選択可能区域もあり、それはそれで問題がでてきてしまっているところがあります。新しく入ってきた子どもが何のしがらみもないのにどうして近くの学校にいけないのということもあります。そういうことを見直していくとどうしても双葉西小は少なくなってしまう。とても重い課題であると思います。

委員

早くから検討をしていく必要があると思います。

教育長

教育委員会で検討していかなければならないと考えています。

委員

今、人が増えている地域も、子育てが終わってしまうと減ってきてしまいますよね。いずれ全体的には減ってきてしまいます。

委員

甲斐市は減っている地域と増えている地域があります。減っている地域が少なくて増えている地域が多いので、人口増となっていますが、将来的にはどのようなバランスになるかシミュレーションをしながら考えていく必要がありますね。

教育長

地教委の学校訪問につきましては16校会の方でも意見を集約してください。それに基づき来年の学校訪問に向けて検討していきたいと思っています。

(2) 甲斐市教育委員会規則の公布について

事務局

(資料説明)

教育長

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(3) キッズウィークの本市の取り組み状況について

事務局

(資料説明)

教育長

なかなか国の抱えている理想論と現実では難しいところであり、休みとなるとお勤めをしている保護者の方の不安材料ともなります。地域の理解もなかなか難しいところがあります。昭和町では試行ということでこれからPTAなどに説明をしていくとのことでした。現場の方でも外国語教育とか難しい問題があって授業時間が割かれているというところがあって、また、休みを取るとしわ寄せが来てしまいます。保護者の方々の理解、社会の機運を盛り上げる段階までいっていないというところもありまして難しいところがあります。昭和町で試行を行いますので、情報を収集しながら甲斐市も乗り遅れないようにしていきたいと思います。

ご意見、ご質問はありますか。

委員

急ぐ必要はないと思います。保護者が休めなければ、受け皿もない状態で休むと言われても無理だと思います。

委員

中学では体験的な活動をキャリアウィークでしています。なおかつこれも含まれると授業数をどう確保していくんでしょう。

委員

中学生ならばともかく小学生に1日親がいなくて過ごすのは難しいと思います。受け皿を学校でとなると教職員の負担軽減にならないですし、今の市の対応で良いと思います。

委員

それでいいと思います。文科省から対応を促され、また、それを新聞社が取り上げて公表しても、何の教育的効果もないと思います。

地域的なものと一緒になっている所を広めていくのであればいいと思うのですが、何の関連もなく親を休ませて、どこかの施設へ行ってというのはどうでしょうかね。疑問を感じます。

委員

ますます貧困家庭とそうじゃない家庭との差が出てくると思います。現実とはあっていないように思います。

委員

悪いことではないと思いますが、この時期にこういうことを言われても理解できないですね。

教育長

甲斐市としましても先ほど申し上げました理由によりまして、取り組みには現状通りとします。そうはいいましても試行するところがありますから、そういうところから情報収集をしていきたいと思います。

生山教育長はここで退室し、新海職務代理者が進行となります。

(4) 「愛のパトロール」について

事務局

(資料説明)

委員

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(5) 第71回山梨県体育祭りについて

事務局

(資料説明)

委員

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(6) 8月の行事予定について

事務局

(資料説明)

委員

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

○閉会

加藤課長

本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間

午後3時20分